

一般質問

六月定例会での質問者と質問事項

紙面の都合上、一人四項目を掲載していません。

六月二十八日(水)



共産党 三輪 由美 議員

知事の政治姿勢について
千葉県の教育問題について
男女共同参画問題について
介護保険について



自民党 西尾 憲一 議員

森林環境税(みどりを守る新税)について
若い女性の喫煙防止対策について
万引き防止対策について
県営水道のおいしい水づくり計画について

六月二十九日(木)



自民党 本間 進 議員

千葉国体について
環境問題について
水道問題について
警察行政について



ネット・無所属 山本 友子 議員

障害者自立支援法に伴う県の対応について

特別支援教育について
石油コンビナート防災について
港湾管理と残土問題について



民主党 田中 信行 議員

財政再建について
随意契約について
硝酸性窒素及び亜硝酸窒素による地下水汚染について
警察官の待遇について



自民党 伊藤 勲 議員

食料・農業・農村基本計画について
産業廃棄物の不法投棄問題について
空港周辺地区の一部地下水規制の緩和について
農地・水・環境保全向上対策について



自民党 石毛 之行 議員

市町村合併への取組みについて
漁港整備 水産振興について
銚子連絡道路の整備促進について
教育問題について

六月三十日(金)



自民党 阿井 伸也 議員

水道料金の格差について
県内水道のあり方について
「おいしい水」について
下水道等の汚水処理について



自民党 皆川 輝夫 議員

高齢者問題について
健康生活コーディネート事業の推進について

農業問題について
道の駅について



民主党 花崎 広毅 議員

障害者雇用三千人増を目指した施策について
県教育戦略ビジョンの策定について
県基本法の意義と改正への動向について
県道船橋我孫子線の騒音対策について



自民党 内田 秀樹 議員

教育問題について

河川問題について
堀江川の悪臭について
道路問題について

七月三日(月)



自民党 山中 操 議員

国勢調査について
県営住宅について
教育問題について
認知症高齢者について



自民党 矢野 光正 議員

警察問題について
福祉問題について

教育問題について
三番瀬問題について



自民党 服部 友則 議員

東葉高速鉄道について
交流・定住施策の推進について
道路問題について
教育問題について



自民党 岡田 啓介 議員

知事の政治姿勢について
東京十号線延伸新線について
障害者施設の整備について
国道四六四号北千葉道路について

知事の所信表明

6月21日の招集日に知事から報告のあった県政の諸問題について、その要旨をお知らせします。



6月中に示される予定だった「骨太の方針2006」は、その策定が7月にすれ込んでいます。その理由は、歳出・歳入一体改革の具体的内容をめぐって、いまだに議論が戦わされているからです。そのうちのひとつが本来地方の固有財源である地方交付税の削減であり、地方公共団体としてはこれを容認することはできません。

千葉県でも、去る6月13日には、県と県内56市町村で「真の地方分権の実現に向けての緊急アピール」を行いました。当日は、本清県議会議長をはじめ、県内各市町村長並びに議会の代表者で、県選出国會議員に対して、直接我々の思いを強く訴え、また、総務大臣をはじめ関係閣僚らにもアピール文を届けました。

千葉県の将来に向けての創造的な変革の方向性を明示するものとして、「あすのちばを拓く10のちから」を3月末にお示しました。

私たちが目指すのは県民一人ひとりが、豊かさを実感し、経済的にも文化的にも発展し続ける千葉県です。それは国内的にも、国際的にも競争に勝ち抜く力強い千葉県の確立にほかなりません。

今後、この「10のちから」を機軸として、アクションプランや政策を立案し、総合的な展開を図っていきます。

6月14日に医療制度改革関連法が成立しました。今回の改正は少子高齢化に対応するため、入院中心の医療から在宅中心の医療への転換であり、医療費の適正化が目的です。また、各都道府県内の全市町村による広域連合が運営する後期高齢者医療制度を平成20年度に創設することも決まりました。

県としては、これに向けて、保健医療計画の見直しを含め、医療提供体制の再構築を進めています。

「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例案」につきましては、2月議会における御意見を踏まえ、市町村教育委員会や、企業関係者の方々などに対し、条例案の御説明をするともに多くの御意見を伺いました。

県といたしましては、これらの御意見を踏まえ、先の国会で可決された学校教育法等の改正内容に留意しながら、「教育に関する差別」の規定を修正するなど、より良い条例にするために検討を進めているところです。

今議会における十分な御審議もいただいた上で、更に検討を続けていきたいと考えています。

「ちば県民共生センター」の設置について申し上げます。

県では平成17年度まで、柏市の「さわやかちば県民プラザ」内に女性センターを設置していましたが、県北部に位置し、県全体を考えると利便性が高いとはいえない状況です。

そこで、県全域の男性も女性も利用でき、また、市町村との連携も図りやすいように、県中央部の千葉市に「ちば県民共生センター」を設置するとともに、東葛飾地域の県民の利用を考え、柏市に分館として「東葛飾センター」を設置します。

なお、相談業務等については、将来、身近な市町村でも実施できるよう、研修を拡充するなど、連携を一層深めていきたいと考えています。

その他、「硫酸ピッチの不法投棄対策」、「三番瀬再生計画」、「成田空港問題」、「市町村合併」等県政運営の基本的な方向、当面する諸課題及び「各種条例の一部改正」等の議案の概要説明がありました。

三番瀬問題特別委員会を開催

三番瀬問題を県全体として検討し、早期解決に資することを目的に設置された三番瀬問題特別委員会が、平成十八年四月十四日・六月十四日・二十日及び七月二十日に開催され、県当局より三番瀬の漁業の振興、漁業補償問題、第二東京湾岸道路、ラムサール条約の登録、三番瀬再生計画(事業計画) 素案等について説明があった後、各委員が県当局と活発な議論を展開しました。

防災対策特別委員会を開催

防災等に関する問題を調査し、その対策の推進を図ることを目的に設置された防災対策特別委員会が平成十八年四月二十八日及び六月二日に開催され、県当局より災害医療対策、風水害・土砂災害対策等について説明があった後、各委員が県当局と活発な議論を展開しました。



防災対策特別委員会